

# 研究名：国立成育医療研究センターにて施行された炎症性腸疾患患者への外科的治療のまとめ

## 1．研究の目的

近年、小児における炎症性腸疾患罹患患者数の増加に伴い、外科的介入を要する患者数も増加している傾向があります。

今回、過去5年間に於いて、当院にて施行された炎症性腸疾患患者さんへの外科的治療について、性別・年齢・治療内容などの診療情報をまとめ、近年の外科的介入の傾向を把握するとともに、同疾患における小児外科医の関わり方を検討します。

また、今後同様の疾患を扱うと思われる日本全国の小児外科医に対して、当院での経験から得た知識や情報を共有することで、日本全国における小児の炎症性腸疾患患者さんへの治療水準を向上させることを目的としております。

## 2．研究の方法

**研究対象：**当センターにて2017年1月から2021年12月の間に全身麻酔下での外科的治療を施行された炎症性腸疾患の方

**研究期間：**倫理審査委員会承認後～2025年3月

**研究方法：**

2017年1月1日から2021年12月31日までの5年間に於いて、当院で炎症性腸疾患患者に対して施行された外科的治療（原則全身麻酔下に施行されたもの）を後方視的に検索し、年齢・性別・疾患名・治療内容（術式など）などの診療情報を診療録より取得する。得られた情報から統計学的な解析を行い、過去の文献と比較することで近年の傾向をまとめ、同疾患におけるこれからの小児外科医の関わり方を検討する。

## 3．研究に用いる情報の種類

生年月日、性別、原疾患、手術日、手術内容（術式）、内科的治療の内容、等

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4 . 情報の公表

研究の成果は主たる学会や雑誌（日本小児外科学会学術集会、日本小児消化管機能研究会など）で報告します。結果を公表する際には、被験者を特定できる情報を含まないようにします。

## 5 . 研究実施機関

研究代表機関：国立成育医療研究センター

## 6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2022年8月31日まで**に下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 外科 診療部長 金森 豊

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

研究責任者：

国立成育医療研究センター 外科 診療部長 金森 豊